

ICT教育

Information and Communication Technology Education

Point 1 ▶ 城北の考える ICT 教育

これからの未来の教育は知識偏重の一斉型授業だけではなく、生徒自らが学び、①思考力②判断力③発信力の力を会得することが求められています。そこで本校の ICT 教育は生徒自らが持つクリエイティビティを最重要な根幹とし「自ら考え」「生み出し」「発信する力」を養い、好奇心や思考力を刺激し発信できる能力を育むことを目標にしました。

ICT 教育を行うことが目的ではなく、あくまでも学びの実現のための基盤であり、充実した設備と授業がそれを支えるものだと考えます。仲間とともに情熱を持ち、プロジェクトに取り組んで欲しい。そのような学びのサポートをしていきたいと思っています。

Point 2 ▶ 総合学習の中の「情報」

表 1 カテゴリの位置付け

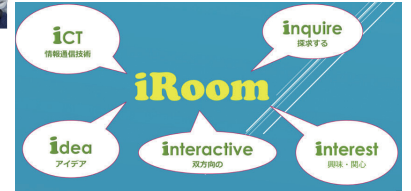
城北独自の「情報」
中1～中3 週1時間



新しい教育と Creativity

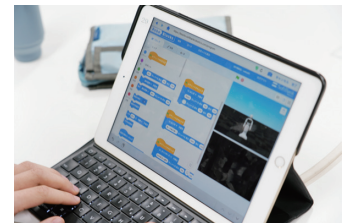


ICT 教育専用教室「iRoom」



Point 3 ▶ Pepperくん

ペッパーくんを使ったプログラミングも「情報」内で行なっています。グループになり作業を進めます。学校調査、写真撮影、スライド作成、プログラム入力など役割に分かれて共同作業をします。プレゼンの基礎を応用とプログラミングを実践し、仲間とともに物事を完成させる授業です。



プログラミング 入力の風景



ペッパーくん で城北を紹介しようの発表シーン

中1～中3の間、総合学習の週1時間を使い「情報」の授業を行います。授業の内容は大きく5つに分類することができます。クリエイティビティが中心になり、情報機器を使う上での基礎から応用まで学んでいくことになり、城北オリジナルの授業です。テストや教科書はありません。授業中の活動に積極的に参加しスキルを身につける授業です。

好奇心を持ち興味関心事項を探究することが学ぶ姿勢に繋がり、人間形成や大学進学へ繋がって欲しいと考えています。

表 2 総合学習 授業内容

リテラシー	時間数	クリエイティブ	時間数	プログラミング	時間数	プレゼンテーション	時間数	PBL	時間数
パスワード作成	1	iMove体験	3	Playground	4	自己紹介・好きなもの紹介	3	中1 校外見学	3
タイピング	2	Garageband体験	3	ペッパー君	5	PREP (プレゼン&動画作成)	5	中2 校外見学	3
印象操作	4	動画/音楽/アプリ作成	7			SDS (プレゼン&動画)	5	中3 研修旅行	5
タマボク	4	ポスター作成	2					職業調査	4
ガイダンス	1	Google フォーム	3					卒業研究・制作	11
具体的な授業例		具体的な授業例		具体的な授業例		具体的な授業例		PBL (ProjectBasedLearning)	
・印象操作 グラフを見て印象操作の手法に気づき、それについて発表する。 ・自分オリジナルのパスワードを作る。		・魔法のような動画を作成しよう。 ・城北のPR 動画を作成しよう。 ・音楽を作成しよう。		・プログラミングでペッパーくんを動かそう。 ・Playgroundを使ってプログラミングを体験しよう。		・1分間スピーチをしよう。 ・自分の自己紹介をしよう。 ・アプリを使ってプレゼンテーションをしよう。		1年間を通して1つの物事を調べ、まとめ、発表する。研修旅行などの課外授業にICT教育を応用させていく。	

Point 4 ▶ 中学卒業研究・卒業制作

総合学習の取り組みの1つとして「卒業研究・卒業制作」を行います。授業では以下のようなことを繰り返し行うことにより思考力・判断力・表現力を磨いてきました。

「調べる」→「ディスカッションする」→「まとめる」→「発表する」

その集大成として一つの物事を調べ、まとめ、発表するものです。城北には様々な授業の中でも発表する機会がありますが、自身でテーマを決めて探究・実践するのは卒業研究しかありません。

研究内容は①自然科学系分野(実験・観察・環境問題・数学・プログラミング)、②人文・社会科学系分野(歴史・地理・社会問題・スポーツ)、③音楽・美術・映像系分野(自分が興味を持った分野全般)の3つからなります。クラスで予選を行い、さらに学年全体の中での優秀者は中学修了式の壇上で発表する機会を設けています。

従来の授業や知識に加え、新しい教育の形で学んだ経験や好奇心を糧に、さらなる成長への飛躍のきっかけにして欲しいと願っています。AI社会を迎える将来、機器を使いこなすことができる人材として、社会をリードする人材のための教育を行なっています。

●1年間の流れ

- ・研究計画書提出(6月～7月)
- ・レポート作成(夏休み期間)
- ・レポート提出(9月)
- ・プレゼン(スライド)作成、提出(10月)
- ・研究紀要原稿作成、提出(2月)
- ・全員プレゼン 発表、クラス代表者決定(2月)
- ・中学修了式での発表会(3月)



写真は理科自由研究発表会